

境川かわまちを進める会

ニュースレター No.05

令和5年12月 発行

「境川かわまちづくり」の活動を広げ、テーマごとに境川や周辺エリアの活動を深く議論し、実行していくため、境川で活動する団体や市民の皆さんにより「境川かわまちを進める会」を開催しています。

第5回境川かわまちを進める会（テーマ別開催）

令和5年11月23日（木） 9:00～13:20

前回の振り返りとかかわまちづくりに係る活動状況、第10回Eポート千葉大会in浦安開催後アンケート調査報告、かわまちづくり事例紹介を事務局より行い、かわまちづくり計画の施策についてディスカッションを行いました。

当日のプログラム

- 事務局説明
 - 前回の振り返りとかかわまちづくりに係る活動状況
 - 第10回Eポート千葉大会in浦安開催後アンケート調査報告
 - 事例紹介
 - これまでの意見を踏まえたかわまちづくり計画の施策例
- ディスカッション
「かわまちづくり計画の施策について」



テーマ：水・自然環境



テーマ：歴史・文化



テーマ：水辺・水面の利用

第10回Eポート千葉大会in浦安開催後アンケート調査報告（10/8開催）

アンケート対象者：浦安市職員（若手職員中心）20名（20代前半～30代前半）



アンケート結果まとめ

- ・イベントの満足度は高く、ボリュームや料金設定も適正
- ・周知の方法に工夫の余地がある
- ・休憩時間、待ち時間に利用できる設備や催しについて需要が高い

〇イベントの改善点・要望等の意見

- ・チームの旗を書くスペースがもう少しあると混雑を回避できると感じた。
- ・レースを行う前後にある程度の待ち時間が発生してしまうため、座椅子等がもう少しあるとより快適になると感じた。
- ・トイレ、ベンチ等の施設があるとより快適になると感じた。
- ・昼の休憩時間に帰っている人を多く見かけたため、キッチンカーなどの販売があると隙間の時間も楽しめると感じた。

— ディスカッションでの主な意見 —

水・自然環境

- 水質調査は、行った方がよい。橋があまり高くないので自分たちでも安全にできる。
- 県が行っている調査に参加し、やり方を学ぶ。県と市と私たちで連携して行う。
- 水質調査は、1回きりではなく通年で行った方が変化が確認できる。
- 水質調査は、進める会はたくさんの方がいるので良いのではないか。
- 回数や場所は多くやった方がいいが、キットの数もいるので、市から提供してもらおうにしても、予算的なものが気になる。場所の検討も必要。
- 水質と同時に川底に堆積している泥の調査も行いたい。
- 水門の開閉及びポンプによる水流で水質が改善されるか社会実験を行っていきたい。
- クリーンアップの拡充についてはクリーンアップと何かの組み合わせ（カフェ、マルシェ、生物調査など）で、より多くの人参加が見込まれるのではないか。
- 境川沿川の自治会と連携することが望ましい。
- 川沿いや緑道に水栓がない。花の水やりに困る。その辺の改善があれば、イベント的なことが行えて、人が集まるのではないか。

水辺・水面の利用

- ハード整備は、国の制度では5年ではあるが、それにとどまらない議論をお願いしたい。
- かわまちづくりについては、河川周辺の道路や公園・緑地なども検討の対象である。
- Eボート大会の前後にカヌーの乗船体験を行った。子ども達がカヌー協会の方のサポートを受けながらカヌーに乗っている景色はよかった。
- 開催日をスポーツの日にしたことで、そちらのイベントに多くの方が行ってしまい見ている人が少なかったように思う。残念であった。
- Eボート大会の会場選定の際に水面へのアクセスを行える場所が限られてしまった。
- 川幅の広い下流域が良かったが、人やボートが降ろせない。ハード面の整備をお願いしたい。イベント用の備品の置き場・倉庫が欲しい。イベントの拠点になるような場所（橋の下等）をつくる。トイレの設置。
- 市の備品の貸し出し手続きが面倒であった。簡単な手続きにして欲しい。
- カフェを出店するには人手が必要。場所については、まずは四阿の利用。
- 境川の歴史から全川を通して船着場が必要。
- 滞留時間を増やす工夫を。テーブルやベンチの設置。

歴史・文化

- 市外の人向けに川沿いのまちを対象としたまち歩きを行っていききたい。
- クリーンアップと同時にこいのぼりを泳がせるといいと思う。団体同士の連携により人員の相互補完も期待できるのではないか。
- Eボート大会は当日以外の準備等が大変であった。Eボートを行うには人手が必要。
- 各団体の活動を連携することで新たな価値が生まれる。連携するためにも各団体のスケジュールを取りまとめて議論していききたい。
- ハード整備の設計段階において設えの仕方に歴史・風土・文化を感じさせることを期待している。普段からそこが気持ちのいい空間になれば、日常でも人が集まる。
- 周辺の住民の方々と意見交換をし、活かせるところは活かし、新たに作る時はこのように作りたいたか、そのようなルール作りもソフト面で必要に思う。



浦安市 都市整備部 道路整備課 河川海岸係

TEL : 047-712-6577 FAX : 047-352-7996

E-mail : doroseibi@city.urayasu.lg.jp

事務局説明の動画のほか、境川かわまちづくりに関する取り組みの詳細は、市公式HPに掲載しています。



市公式HP
(境川かわまちづくり)